

企業の事例から学びあう、 新しい教材によるアクティブラーニング知財経営セミナー ～企業の海外展開事例を基に、起こり得る課題に対処するには～

主催 独立行政法人工業所有権情報・研修館 / 事務局 みずほ総合研究所株式会社

海外での事業展開にあたり、知的財産を経営上どれほど重要視していますか？

本セミナーは、企業が海外で事業を展開するにあたり、特許、意匠、商標などの知的財産（知財）権制度にまつわる各種知識や注意事項を効率よく習得していただくことを目的として、(独)工業所有権情報・研修館、(一社)発明推進協会、みずほ総合研究所(株)が共同で開発した「グローバル知財マネジメント人材育成のための研修プログラム」を実施するものです。

海外に事業を展開している中小企業60社に、知財にまつわる実際の成功事例やトラブル事例などをインタビューし、うち30社のリアルな企業事例をもとに作成した、ケーススタディ教材を用いた「グループディスカッションをベースとした新しいタイプの参加型セミナー」です。



こうした方にお勧め

- 海外現地企業と行う共同開発や生産委託にあたり、気をつけなければいけない重要ポイントを知りたい
- 海外で自社製品の模倣品を発見したときの取るべき対応策を知りたい
- 海外で実際に生じたビジネスチャンスやリスク対応により成功をおさめた企業の事例を知りたい 等々

開催要領

日時 2017年 2月14日(火) 12:40～16:00

会場 東京ドームホテル B1階「天空」
東京都文京区後楽1-3-61 TEL 03-5805-2111(代)

対象者 海外への事業展開や知財を経営に活かすことをご検討されている、または既に行われている、
企業の経営者・後継者・経営幹部、知財担当者、
各種企業支援者、大学関係者 など

プログラム 「共同開発」「模倣品発見」をテーマに
参加者にはグループに分かれ、ケーススタディを
行っていただき、メインファシリテーターが解説します。

■メインファシリテーター 龍神 嘉彦
龍神国際特許事務所 所長 弁理士・NY州弁護士

■講評 高倉 成男
明治大学法科大学院 教授

参加料 無料

定員 100名 事前申込制、先着順

※参加お申込みは、下記URLよりご登録をお願いします！

<http://ip-forum2017.com/>

※(独)工業所有権情報・研修館(INPIT)のホームページに遷移します。

